



和田の 世帯数・人口

世帯数	1,501 戸
人口	4,241 人
男	2,056 人
女	2,185 人

(令和2年. 3.1現在)

ケ・セラコンサート開催される

2月1日(土)、楽団ケ・セラのコンサートが和田公民館でありました。

ケ・セラは、障がいを持つている方が、音楽を通して社会的に自立することをコンセプトに演奏活動を行っている楽団です。和田での公演は今回で7回目となりました。

1時間半の楽しい時間をありがとうございました。障がい者の音楽演奏は、それぞれが自分勝手に、ハーマニー等ではない、自分勝手な偏見がありました。どうして息の合った演奏は素晴らしいのか。このように演奏の裏には、指導された方々のたいへんなご苦労もあったのだと思います。これからさらに演奏活動に力が加わりますよう祈念いたします。これからもナイス・♡プレイを…楽しみにしています。



毎回毎回上達している姿感激の至りです。練習に練習を重ねられて、ステージでさりげなく自信に満ちた演奏をしてください。本当に涙が溢れそうになりました。御指導してくださる先生に感謝申し上げます。お体に気をつけて、また来年も和田の皆さんを楽しませてください。お待ちしております。



4年位公民館や福祉ひろばの催しに出掛けています。ケ・セラコンサートを知りました。毎年様々な素晴らしい演奏で心が洗われます。何年前からか「ひろば音頭」も加わって、身近な楽団になりました。今年は楽団員も増えたようで、ますます発展されていくと思います。来年も楽しみに！

色々な障がいを乗り越えてがんばっている方々の生き様に感動しました。これからも体に気をつけて日々大切にお過ごしください。ほんとうにありがとうございました。(和子)



毎年聞きに来ています。今年はサンバ・ルンバ・タンゴ・チャチャチャと、のりのりのリズムで、それぞれ個性豊かにとても楽しそうに演奏していて、しっかり引き込まれてしまいました。ほのぼのとジワッとしたものを「帰ってきた寅さん」を見た後のように感じながら帰宅しました。

「ケ・セラ」のコンサートを楽しみに待っていました。毎回会場全体があたたかくなるような、楽しい音楽を響かせ私たちに届けてくださいます。音楽で生活するプロの道をめざし、元気で楽しく一生懸命演奏していただける姿に感動いたしました。指揮者の方や、メンバーを支えておられる方々の努力に敬意を表します。誰でも共に楽しく生きていける社会にしていきたいな、とのびのびと演奏するメンバーの姿に接して思いを深めました。(上條 美奈子)

今年で4回聞かせていただきました。とても楽しく聞かせていただき、ケ・セラの皆さんが一生懸命頑張っている姿に涙が自然に出てきます。一度聞くと心がいやされ、また来年も、是非コンサートが続けてほしいと思います。ケ・セラの皆さんの成長のおかげです。

キムチ漬け講座に参加して

1月18日、今年もキムチ漬け講座に参加しました。

塩漬けをした白菜と、キムチのたれは、事前に準備されていて、私たちは白菜にたれを塗り込んでいきました。たれは、韓国の唐がらし、いわゆるエキス、えびの塩辛などが入る本格的なものでした。各自それぞれに、白菜の芯の部分には多めのたれを塗り込みながら、キムチ漬けを作りました。

キムチ漬けの後、今回は韓国の春雨を使っている「チャプチェ」の作り方を教えていただきました。日頃使っている春雨よりも太くて歯ごたえもあり、ごま油の風味もあっておいしい一品でした。

持ち帰ったキムチは、1週間程たってから食べました。漬物として食べるだけでなく、キムチ鍋に入れてもおいしかったです。

日韓の関係がニュースになつていますが、食文化はおいしい友好関係がずっと続けばと思います。次回の講座も楽しみにしています。

太子堂 塩原 千恵子

冬季スポーツ大会開催

2月23日(日)、第45回冬季スポーツ大会が、芝沢体育館と芝沢小学校体育館を会場に開催されました。

当日は、日中の気温が7℃と寒い中ではありましたが、体力の向上、健康の増進、和田地区全体の親睦を深めることを目的に、各町会の選手や応援の皆さんが集まりました。

競技は、ソフトバレーボールと卓球(ラージボール)の2種目で、幅広い年齢の方々がチームやペアを組み、試合に臨んでいました。競技が進むにつれ、だんだんと和やかな雰囲気になり、会場に賑やかな応援や歓声が響きました。

このようなイベントをきっかけにして、運動不足の解消や体力、健康の増進を目指す一歩としてもよいかもしれませんね。

【大会結果】

・ソフトバレーボール
(Aチーム35歳以下)

優勝…西原 準優勝…中

3位…蘇我

・ソフトバレーボール
(Bチーム36歳以上)

優勝…殿 準優勝…蘇我

3位…境

3位…境

・卓球(ラージボール)
優勝…西原 準優勝…殿
3位…太子堂

西原 平澤 直久



卓球
(ラージボール)



ソフトバレーボール

インターネット活用講座

2月19日から7回、インターネット活用講座が、ソフト開発センターに勤務していた高砂さんを講師に迎えて開催されました。年長者に難しいインターネットについて詳しく説明していただいたり、

松本市のフリーWiFiの使い方を教えてもらったりしました。質問

にも丁寧に対応していただき参考になりました。

和



『ふるさと和田』発行

和田地区では、松本市が進めている地域学習テキスト作成・活用の事業の一環として、地域の歴史・地理・文化・地域活動などをまとめた『ふるさと和田』の作成に取り組んできました。

作成にあたっては、和田地区文化財調査委員会を中心に「地域教材テキスト編集委員会」を組織し、資料収集、調査活動、編集作業などを進めてきましたが、地区の皆様方のご協力もいただき、3月初めには、本冊子を全戸に配付いたしました。

今後は、本冊子を活用していただくことで、身近な地域や活動に対する理解や関心を高め、地域活動への参加意識を高めていただくきっかけにしたいと考えています。

【次の訂正をお願いします】

31ページ10月13日

松本市民体育大会(雨のため中止)

同3月20日

和田の文化を学ぶ会(コロナウイルス感染予防のため中止)

いずれも()内を訂正

館報編集委員としての活動を振り返って

この年度末をもって、館報編集委員10名の内9名が2年の任期を、1名が1年の任務を終えます。この間の活動を振り返って、委員の方から次のような感想が寄せられました。

・仕事(土)・(日)出勤のため催しや行事に参加できず申し訳ありませんでした。協力してくださった方には本当に感謝いたします。

・取材内容を記事にする作業が大変でしたが勉強になりました。

・初めての経験なので、私に務まるのか不安でしたが、皆さんに協力していただいていた無事に終えることができました。とても勉強になりました。

・館報編集委員となつて、今まで知らなかった公民館の活動やイベントを知る良い機会となりました。今後は参加できるものを探して、経験や見聞を広めたいと思います。

・委員仲間や地区の皆様のおかげで、地域の歴史や行事や公民館活動など改めて教えていただきありがたかったです。原稿を依頼するのが思っていたより大変でした。

・文章と向き合うという貴重な経験をさせていただいた2年間でした。記事にご協力いただいた方々にお礼申し上げます。

・館報編集委員を通して和田地区のことを知る事ができました。何かの役に立てるよう記憶にとどめたいと思います。

編集後記

新型コロナウイルス感染症が中国で発生し、あつという間に日本中にも広がりました。今まで手洗い・うがいは気をつけていましたが、今回は更に外出時や仕事中にもマスクを着用し、アルコール除菌スプレーを使って毎日掃除をしています。確かな情報をもとに、予防と対策をするしかありません。一日も早い終息を祈っています。

4月3日には、東京2020オリンピック聖火リレーが、松本駅・松本城西側の臨時駐車場まで予定されています。このオリンピックが無事に開催され、明るいニュースが日本から世界に広がりますように！

中 窪田 加代子